

学校教育目標

令和7年度 新川小学校

1 本校の教育目標

明るく … 「明るく素直で、思いやりのある子」「元気よくあいさつのできる子」

【校訓】 強く … 「強い体力と、がんばりぬく気力のある子」

まじめに … 「人の話をよく聞いてまじめによく考え、善悪をわきまえて実践できる子」

校訓を教育活動の理念に据え、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目指す。

2 経営方針

社会への自立に向け、主体的に関わり合い、多様な他者と協働しながら、よりよい社会と幸福な人生を切り拓き、未来の創り手となるために必要な力である「生きる力」を育む。

- (1) 基礎的・基本的な学力の定着を図り、確かな学力を育み、分かる喜びや学ぶ楽しさを実感させる。
- (2) かけがいのない命を大切に、他人を思いやる心と健康な体を育て、心身ともに健全な児童の育成を目指す。
- (3) 個性を尊重し、思考力、判断力、自立心、自制心などの育成に努める。
- (4) 礼節を重んじ、日常生活の基本的な生活態度や習慣の形成を図る。
- (5) 家庭や地域との連携を密にし、信頼される開かれた学校づくりに努める。
- (6) 魅力ある授業、分かる授業を実践するために、教員の授業力を高め、資質の向上を図る。

3 本年度の努力目標

(1) こころの教育の充実

- ① 教職員と児童との信頼関係や児童相互の共感的な人間関係を基盤とした学年経営・学級経営を通して児童の自己肯定感を高め、安心して生活できる集団を育成する。
- ② あいさつを軸とする基本的な生活習慣の徹底を図る。
- ③ 学校教育における教育活動全体を通して、あるいは道徳の授業から、人間としてより良く生きるために必要な道徳的価値や行動を学ばせ、道徳性の確立を図る。
- ④ 児童会活動や委員会活動が自主的で楽しい活動となるよう企画・運営する力を育てる。

(2) 学習指導の充実

- ① 聞く・話す力をつけるスキルやコミュニケーション力を高める授業を展開し、児童に分かる喜びや学ぶ楽しさを実感させ、学力の向上を図る。
- ② 学習規律を確立し、指導方法を工夫する中で、児童の学習意欲を高め、全員が参加できる授業を構築する。
- ③ タブレットを活用した学習を通して、児童一人一人の学習実態を的確に把握し、個に応じたきめ細やかな指導と支援を行う。また、タブレットを効果的に活用するための校内研修に努める。

(3) 体力づくりと健康で安全な教育の推進

- ① 体育の授業を充実させるとともに、体育的行事や日常の運動を通して体力の増強に努める。
- ② 「早寝・早起き・朝ご飯」など基本的な生活習慣の定着に努め、規則正しい生活、バランスのとれた食生活を促し、健康増進を図る。
- ③ 危機管理マニュアル（食物アレルギー、熱中症対策）や地震防災計画に基づいて、安全・安心な環境づくりに努める。

(4) 教員の資質向上

- ① 児童への思いを共有でき、問題解決に向けて教職員全員で取り組めるチーム新川小を目指す。
- ② 児童理解に努めるとともに、一人一人の成長や努力のプロセスを積極的に評価し、学習や活動意欲の向上に努める。
- ③ 保護者や地域との連絡・連携を密にし、教育活動が閉鎖的になることなく、互いに切磋琢磨しながら広い視野で実践できるように努める。
- ④ 教職員のワークライフバランスを考慮した働き方改革に取り組む

(5) 家庭や地域に信頼される学校づくりの推進

- ① 開かれた学校づくりを推進するため、ホームページ、各種たよりによる地域発信に心がける。
- ② 保護者や地域の人々の意見を幅広く聞き、家庭や地域社会と連携しながら、家庭や地域に信頼される学校づくりに努める。